

目標達成計画

作成日：平成28年8月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	スタッフ一人一人が、“やらなければ”という意識の中で責任感を持って仕事に取り組めていない。	ユニットリーダーやサブユニットリーダーに依存する事無く、入居者担当制にし、家族、医療関係者との連携を含めて責任を持って対応できる流れを作る。	1. 各フロア2名ほどの入居者を対象にケアカンファレンスを実施する。 2. 参加メンバーは、家族、施設長、ユニットリーダー、サブユニットリーダー、推進者(担当者)とする。 3. チューター制度を導入し、新人スタッフの指導を実施。また、指導側の伝えるためのスキルや心得を身に付けていく。	12ヶ月
2	49	重度化が進み、ご利用者の外出する機会が減っている。	細木公園への散歩を日課とし、各ご入居者の状態や以降に合わせ、行きたい所へ外出できるような流れを作る。	1. 気候に合わせ細木公園を散歩。長い時間外出が難しい方は、玄関先の花壇など、ご入居者の状態に合わせ、少しでも外の空気に触れて頂く。 2. 各ご入居者に行きたい所を確認し、出来る限り希望に沿った場所に外出できるよう、各担当スタッフが企画する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。